

2025年4月より

医師会員向け

（認定産業医
認定健康スポーツ医）

の各種手続きには

MAMIS[※]の登録完了が必要です

※ 医師会会員情報システム

事前準備のお願い（3月29日まで）

マイページの初回ログインと利用者規約への同意が必要です。
初回ログインの際は、メールアドレス、必要情報の入力・修正を行ってください。

※3月29日までに事前準備が行われなかった場合、以下の
①～④の利用開始まで、約1ヶ月程度お時間をいただきます
※3月30日～4月6日の間、データ移行に伴いMAMISの利用ができません

2025年4月7日以降

MAMISで行うこと

今後MAMIS利用が必須となります

- ①4月1日以降に受講した研修会で取得した単位確認
- ②有効期間・登録情報の確認
- ③登録情報の変更
- ④新規・更新申請手続き

<https://mamis.med.or.jp/login>

マイページへのログインはこちら



マイページのログイン方法

YouTubeチャンネルの
動画が開きます



その他MAMISの手続きに関する問合せは、
問い合わせフォームまたはコールセンター
にて承ります

<https://mamis.med.or.jp/contact/>

コールセンター：0120-110-030
（平日10：00～18：00）



2025年4月より

非会員向け

認定産業医
認定健康スポーツ医

の各種手続きには

MAMIS[※]の登録完了が必要です

※ 医師会会員情報システム

事前準備のお願い（3月29日まで）

利用者登録を行い、MAMISのマイページを作成してください。

※3月29日までに事前準備が行われなかった場合、以下の

①～④の利用開始まで、約1ヶ月程度お時間をいただきます

※3月30日～4月6日の間、データ移行に伴いMAMISの利用ができません

2025年4月7日以降

MAMISで行うこと

今後MAMIS利用が必須となります

- ①4月1日以降に受講した研修会で取得した単位確認
- ②有効期間・登録情報の確認
- ③登録情報の変更
- ④新規・更新申請手続き

<https://mamis.med.or.jp/login>

マイページの作成はこちら

（画面下部「利用者登録」より必要情報を入力）



その他MAMISの手続きに関する問合せは、問い合わせフォームまたは
コールセンターにて承ります

<https://mamis.med.or.jp/contact/>

TEL：0120-110-030（平日10：00～18：00）



令和6年度宮崎県医師会産業医研修会日程【2・3月】

令和7年2月7日

更新

開催日 月 日 曜	時間	単位数		研修テーマ	講師	開催場所	受講料	託児ルーム の設置※	定員	
		基礎 (未認定医)	生涯 (認定医)							
2	6 木	13:30~15:30	—	更新2	生涯更新(1)労働衛生関係法規と関係通達の改正 「令和6年、この一年間の産業保健の動向」	西部労働衛生コンサルタント事務所 代表 矢崎 武 氏	都城市北諸郡医師会 (都城市姫城町8-23)	—	—	25
	6 木	19:00~21:00	後期2	専門2	基礎後期・生涯専門(3)健康管理 「高次脳機能障害者の治療と仕事の両立支援」	産業医科大学医学部 リハビリテーション医学講座 教授 佐伯 寛 先生	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	—	—	35
	8 土	14:30~16:30	後期2	専門2	基礎後期・生涯専門(3)健康管理 「発達障害(が疑われる)社員に対する産業医としての対応法」	串間市民病院 院長 江藤 敏治 先生	※テレビ会議 会場を下記よりお選びください	非会員 2,000円	○	県医70
		16:30~18:30	後期2	専門2	基礎後期・生涯専門(3)健康管理 「疲労蓄積度チェックリスト(改訂版)の活用と面接指導」	産業医科大学産業生態科学研究所 産業保健管理学 教授 堀江 正知 先生				
	2月8日の研修会はテレビ会議システムにより各医師会館にて放映いたします。参加会場を下記よりお選びください。 【 県医師会 ・ 都城 ・ 延岡 ・ 日向 ・ 児湯 ・ 西都 ・ 南那珂 ・ 西諸】									
13 木	14:00~16:00	—	更新2	生涯更新(1)労働衛生関係法規と関係通達の改正 「令和6年、この一年間の産業保健の動向」	西部労働衛生コンサルタント事務所 代表 矢崎 武 氏	宮崎県医師会館 (宮崎市和知川原1丁目101)	—	—	35	
3	8 土	14:30~15:30	実地1	実地1	基礎実地・生涯実地(1)健康管理 「うつ病等で休職している方の職場復帰支援について(仮)」	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支 援機構宮崎支部日南市立中部病院 宮崎障害者職業センター 図師 瑞 氏	宮崎市郡医師会館 (宮崎市大字有田1173)	—	—	50
		15:30~16:30	実地1	実地1	基礎実地・生涯実地(4)健康保持増進 「現場における腰痛の実地管理(仮)」	三財病院 病院長 松本 英裕 先生				

※県医師会主催での研修会では、無料の託児ルームを設置します。事前予約が必要ですので、ご希望の方は研修会の10日前までにご連絡ください。

※現在各研修会で定員を設定しております。先着順で受付しており、定員になり次第、受付を終了いたします。県医師会HPで受付可能状況は、ご確認いただけます。

上記の宮崎県医師会産業医研修会への参加申込・お問合せ等は、メールでも受け付けていますので、下記アドレスへご連絡ください。

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101
 宮崎県医師会 地域医療課 田崎
 TEL:0985-22-5118 FAX:0985-27-6550
 mailto:k-tasaki-staff@miyazaki.med.or.jp

日医発第 1127 号 (健)
令和 6 年 9 月 2 7 日

都道府県医師会
産業保健担当理事 殿

日本医師会常任理事
松岡 かおり
(公印省略)

日本医師会認定産業医制度実施に当たっての留意事項 - その 4 7 -

平素より認定産業医制度の充実、推進について種々ご協力をいただき御礼申し上げます。

これまで有効期限が 2020 年 2 月以降の認定産業医については、更新手続きの特例を設けておりました (2021 年 3 月 11 日付け健 259 「留意事項その 38」ご参照)。

しかしながら、特例措置開始以降、新型コロナが収束に向かう中で研修会開催数や認定産業医の更新率が平常時に戻りつつあることから、日本医師会認定産業医制度運営委員会で慎重に議論をした結果、特例措置は 2027 (令和 9) 年度末 (2028 (令和 10) 年 3 月末) をもって終了することといたしました (2028 年 3 月末までに必要な単位を取得していること)。

特例措置の終了までには一定の猶予を設けておりますが、可能な限り早めに研修を受講いただくとともに、単位取得後は速やかに申請手続きを行っていただくよう、ご指導の程お願いいたします。今後、日本医師会では更新 1 年前はがき等にもコロナ特例の終了について記載するなどして認定産業医の先生方にご案内する予定ですが、貴会管下の認定産業医にも本件を周知いただきますよう、お願いいたします。

また、都道府県医師会および関係団体におかれましては、引き続き研修会の積極的な開催にご協力いただきますよう、お願いいたします。

今後とも日本医師会認定産業医制度の円滑な実施について、貴職の特段のご理解とご協力を賜われますようよろしくお願い申し上げます。

記

特例措置による認定医の更新については、有効期限ごとに以下の要件を定める (詳細は別紙の通り)。

- (1) 最新の認定証の有効期限が 2020 年 2 月 ~ 2023 年 3 月の認定産業医
特例措置の廃止 (2028 (令和 10) 年 3 月末) までに 2 回更新していること。
2 回目の更新に必要な単位は 2028 年 3 月末までに取得し、速やかに申請を行う。2 回分の同時申請は不可。
- (2) 最新の認定証の有効期限が 2023 年 4 月 ~ 2028 年 3 月の認定産業医
特例措置の廃止 (2028 (令和 10) 年 3 月末) までに 1 回更新していること。
更新に必要な単位は 2028 年 3 月末までに取得し、速やかに申請を行う。

2028 年 3 月末の時点で、これを満たさなかった場合は、認定産業医の資格が失効となります。

以上

証

殿

あなたは日本医師会認定産業医
であることを証します

認定有効期間 令和〇年〇月〇日 ~ 令和〇年〇月〇日

日本医師会長



この証は令和〇年〇月〇日 第〇〇〇〇〇〇〇〇号をもって
日本医師会の原簿に登録した

日本医師会事務局長

この証をもって、労働安全衛生規則第14条第2項第1号に規定された
研修を修了したことを証明する

まずは、認定証にある
この日付をご確認ください。
これが有効期限です。

※コロナ特例によって有効期間5年のサイクル
が変わることはありません。

コロナ特例の終了 — 認定証の有効期限と必要な更新回数 —

- **特例措置は2027(令和9)年度末(2028(令和10)年3月末)をもって終了**^{※1)}。
- 最新の認定証の有効**期限**に対応する必要な更新回数は下記の通り。

※1) 必要な単位取得後、速やかに申請を行う。

※2) まず20単位を取得して更新し、その後改めて20単位を取得して更新をする (**2回分の同時申請は不可**)。

手元にある最新の認定証の有効 期限	必要な更新回数
2020(令和2)年2月1日～2021(令和3)年3月31日	2028年3月末までに 2回 更新 ^{※2)}
2021(令和3)年4月1日～2022(令和4)年3月31日	2028年3月末までに 2回 更新 ^{※2)}
2022(令和4)年4月1日～2023(令和5)年3月31日	2028年3月末までに 2回 更新 ^{※2)}
2023(令和5)年4月1日～2024(令和6)年3月31日	2028年3月末までに 1回 更新
2024(令和6)年4月1日～2025(令和7)年3月31日	2028年3月末までに 1回 更新
2025(令和7)年4月1日～2026(令和8)年3月31日	2028年3月末までに 1回 更新
2026(令和8)年4月1日～2027(令和9)年3月31日	2028年3月末までに 1回 更新
2027(令和9)年4月1日～2028(令和10)年3月31日	2028年3月末までに 1回 更新
2028(令和10)年4月1日～2029(令和11)年3月31日	認定証の有効期限通り2028年度に更新
2029(令和11)年4月1日～2030(令和12)年3月31日	認定証の有効期限通り2029年度に更新

参考 2回更新が必要な場合のイメージ

手元にある最新の認定証の有効期限	1回目の更新で取得する認定証の有効期限	2回目の更新で取得する認定証の有効期限
2020(令和2)年2月1日 ～2021(令和3)年3月31日	2025(令和7)年2月1日 ～2026(令和8)年3月31日	2030(令和12)年2月1日 ～2031(令和13)年3月31日
2021(令和3)年4月1日 ～2022(令和4)年3月31日	2026(令和8)年4月1日 ～2027(令和9)年3月31日	2031(令和13)年4月1日 ～2032(令和14)年3月31日
2022(令和4)年4月1日 ～2023(令和5)年3月31日	2027(令和9)年4月1日 ～2028(令和10)年3月31日	2032(令和14)年4月1日 ～2033(令和15)年3月31日

単位取得後、速やかに申請

2回目の更新に必要な単位は **2028年3月末までに**取得し、速やかに申請を行う。

認定証の有効期限通りの更新
コロナ特例終了後は

- 2回分まとめたの同時申請はできません。

参考 1回更新が必要な場合のイメージ

手元にある最新の認定証の有効期限		1回目の更新で取得する認定証の有効期限
2023(令和5)年4月1日 ～2024(令和6)年3月31日	1回目更新	2028(令和10)年4月1日 ～2029(令和11)年3月31日
2024(令和6)年4月1日 ～2025(令和7)年3月31日	1回目更新	2029(令和11)年4月1日 ～2030(令和12)年3月31日
2025(令和7)年4月1日 ～2026(令和8)年3月31日	1回目更新	2030(令和12)年4月1日 ～2031(令和13)年3月31日
2026(令和8)年4月1日 ～2027(令和9)年3月31日	1回目更新	2031(令和13)年4月1日 ～2032(令和14)年3月31日
2027(令和9)年4月1日 ～2028(令和10)年3月31日	1回目更新	2032(令和14)年4月1日 ～2033(令和15)年3月31日

認定証の有効期限通りの更新
 コロナ特例終了後は

更新に必要な単位は
2028年3月末までに取得し、
 速やかに申請を行う。

産業医科大学が世界に誇る講義・実習の講座を
専門的な産業医をめざす
あなたのために開講します。

令和7年度

産業医学基本講座

受講のご案内

本学開催

令和7年4月8日(火)
～5月23日(金)

産業医科大学
産業生態科学研究所

東京開催

令和7年5月31日(土)
～10月11日(土)

産業医科大学東京事務所
又は
JR神田駅近辺



産業医学基本講座のご案内や、申し込み様式など、詳しくはこちらの二次元コードからご覧いただけます。または、インターネットで「産業医学基本講座」と検索していただいてもご覧いただけます。

産業医学基本講座

🔍 検索

産業医科大学

産業医科大学が世界に誇る講義・実習の講座を 専門的な産業医をめざすあなたのために開講します。



産業医科大学 産業生態科学研究所



産業医科大学 東京事務所

概要

産業医科大学の教員と現職の産業医等が、産業医学の基本的な知識から産業医活動に必要な実践的な技術までを集中して提供する研修で、産業医学の専門的な研究と教育を推進する産業生態科学研究所が運営しています。昭和59年(1984年)、本学医学部第1回生の卒業に合わせて専門的な産業医を育成する卒後教育課程として設けられた研修ですが、平成8年(1996年)の労働安全衛生法改正に伴い、本学以外の卒業生も受講できるようになり、平成29年(2017年)からは東京でも開催しています。すべての科目を履修された方には、「産業医科大学産業医学ディプロマ(Diploma of Occupational Health)」の証書が授与されます。これまで41年間に約3,600人が受講しています。

特典

すべての科目を履修した方には、次の特典があります。

- 1 産業医科大学が発行する「産業医科大学産業医学ディプロマ」(日英両語対応)を授与します。
- 2 労働安全衛生法に基づき労働安全衛生規則第14条第2項第1号の「産業医」の資格が得られます(医師に限る)。
- 3 国家資格の「労働衛生コンサルタント(保健衛生)試験」の筆記試験が免除されます(医師・歯科医師に限る)。
- 4 社会医学系専門医制度資格認定試験受験資格の「基本プログラム」を修了したものと認定されます。
- 5 日本産業衛生学会専攻医資格認定試験受験資格の「産業医学に関する基礎研修」を修了したものと認定されます。
- 6 日本医師会「認定産業医」の申請資格が得られます(修了認定後5年以内1回のみ申請に限る)。

一部授業科目の履修認定について

授業科目のうち一部の科目について履修認定を受けた場合、その科目については、履修認定を受けた日から起算して、原則として3年を経過した日の属する年度の末日まで有効となりますので、それまでに残りの科目を受講して下さい。例えば、令和7年度に履修認定を受けた授業科目の有効期限は、令和11年3月31日までとなります。

なお、当年度履修認定を受けなかった科目を次年度以降受講する際は、再受講登録料をお支払いいただきます。(本学開催：1科目につき7,000円、東京開催：1科目につき17,000円)

※再受講をキャンセルした場合、再受講登録料は返還いたしません。

開講要領

	■本学開催	■東京開催
日程	令和7年4月8日(火)～5月23日(金) 月曜～金曜 8:50～17:50	令和7年5月31日(土)～10月11日(土) 火曜・木曜 18:30～21:40 土曜 9:00～17:50
場所	産業医科大学	産業医科大学 東京事務所又はJR神田駅近辺
定員	100名程度	35名程度
受講料	230,000円	550,000円
願書提出期間	令和6年12月1日(日)～ 令和7年1月31日(金)	令和6年12月1日(日)～ 令和7年3月31日(月)
受講資格	医師、歯科医師、修士以上の学位を持ち産業医科大学が認める者	
資料請求先等 詳細	産業医科大学ホームページ内「産業医学基本講座」 https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/training/course.html	



研修内容

産業医学の基本的な知識として、産業医の制度と関係法令、職業関連性疾患とその予防、疫学的な考え方等について、各分野の専門家がわかりやすく解説します。産業医活動に必要な実践的な技術として、作業環境測定と快適職場の形成、労働衛生保護具の使い方、職場巡視の進め方、健康管理と健康増進の実践、労働衛生管理体制の構築等について、講義に加えて少人数グループによる実習を行います。各科目の詳細は次の通りです。

体系的な講義

全86コマ(1コマ/90分)

産業医学基本講座導入	5コマ	産業医の業務・専門性・教育、産業医学の歴史・現状と今後の課題、経営者・労働者と産業医学、産業医学における国際的活動
産業医の倫理	2コマ	産業医が企業と労働者の双方との良好な関係を維持し、職業性疾患の予防とともに労働者の就業と健康の両立を支援するための判断や行動のあり方について考える。
労働衛生関係法令	6コマ	産業医に必要な法令(労働基準、安全衛生、労災補償関係)の概要を解説し、労働衛生行政の組織や役割について解説する。
健康情報の保護と活用	2コマ	産業保健活動における健康情報の取り扱い、健康情報管理の実践
労働衛生管理とマネジメントシステム	4コマ	マネジメントシステム概論、基本方針・目標・評価、労働安全衛生マネジメントシステムの構成と文書化、監査と継続的改善の仕組み
リスクアセスメント	2コマ	産業保健におけるリスク・ハザードへの対応、職場巡視の意義とその概要
労働衛生教育	2コマ	労働衛生行政が規定する労働衛生教育の概要、教育すべき事項、および有用な技法について解説する。また産業保健サービスの効率的な実施に対するマーケティング理論の応用可能性について考察する。
因果関係と疫学	4コマ	産業医学における疫学の役割、記述疫学・曝露の測定・疾病頻度の測定、症例対照研究、コホート研究
作業環境管理と快適職場	6コマ	概論・作業環境測定、作業環境のサンプリングと評価値の演習、粉じん職場、有機溶剤職場、騒音とその対策、環境改善の方法
作業管理と作業改善	6コマ	作業管理の役割、ヒューマンエラーの要因とその低減法、産業睡眠医学、高齢者と労働、作業姿勢と腰痛予防、上肢障害の概説と上肢作業負荷の評価法
一般健康診断と就業適性	2コマ	一般健康診断の実施内容、判定と事後措置、雇入時の健康診断、適正配置
特殊健康診断	2コマ	バイオロジカルモニタリング、特殊健康診断
過重労働と疲労	2コマ	長時間労働や短時間睡眠が循環器疾患や精神障害の発生に与える影響について、近年の疫学研究と社会制度(労災認定基準、労働衛生上の取組)を紹介する。
心理的ストレスとメンタルヘルス	4コマ	職場のメンタルヘルス概論、メンタルヘルス不調者の職場復帰支援、職場のメンタルヘルスの最近の話題、メンタルヘルス教育
健康増進活動	2コマ	健康日本21(第三次)、改正健康増進法、健康づくりのための身体活動基準2023、改正トータル・ヘルスプロモーション・プラン(THP)指針、エイジフレンドリーガイドライン、職場における健康づくり活動の実例
物理的要因による職業性疾患	5コマ	職場における物理的要因(騒音、振動、温熱環境、電離放射線、非電離放射線、高圧作業)による健康障害とその対応について学ぶ
化学物質による職業性疾患	8コマ	産業中毒学概論、化学物質による神経疾患、金属中毒、化学物質による血液疾患、化学物質による皮膚疾患、粉じん・化学物質による呼吸器疾患、化学物質と発がん、酸素欠乏症と有害ガス中毒

微生物による職業性疾病	2コマ	微生物による労働者の疾病、医療機関における感染症予防対策
公衆衛生総論	5コマ	公衆衛生活動の歴史、地域保健と母子保健、医療保険制度、社会と健康、災害医療体制と公衆衛生
保健医療政策	2コマ	公衆衛生関連法令、行政の組織と役割、公的医療制度、介護保険制度、地域包括ケア、社会保障政策
行動科学	5コマ	健康に関する行動理論の基本的な概念、ヘルスプロモーションの発展とその代表的なモデル、社会経済要因の健康に与える影響、主要な健康政策とその背景となっている行動科学理論
健康危機管理	5コマ	健康危機管理概論、危機管理体制、大規模災害と保健医療活動、新興感染症・食中毒対策、健康危機管理とリスクコミュニケーション、災害対応者の健康確保
産業医活動の実際	3コマ	企業内健康管理組織論、産業保健サービス提供組織、産業保健の課題と展望

充実した実技 全36コマ(1コマ/90分)

健康管理実習	5コマ	健康診断と判定・事後措置、職場の喫煙対策、ストレスチェック制度運営の実際、質問紙法による評価・データ解析、産業保健活動の経済評価
じん肺読影実習	2コマ	じん肺の画像読影、じん肺や石綿関連疾患の労災認定、じん肺の申請
メンタルヘルス対策実習	3コマ	メンタルヘルス不調者の対応に関する事例検討、職場環境の評価と改善
健康保持増進活動実習	4コマ	改正THP指針、健康測定、運動負荷試験、50%運動強度、運動処方、健康づくりのための身体活動基準2023、無関心層への取組、労働者の高齢化を見据えた運動の習慣化、フレイルとロコモティブシンドロームの予防
救急処置実習	2コマ	企業内で生じた大規模あるいは小規模な事故や傷病者の急変を想定し、初期対応を学ぶ。また、企業で心肺蘇生実習を行う際の指導方法についても実習を通して学ぶ。
作業環境管理実習	4コマ	局所排気装置の性能、作業環境改善実習－化学物質－、作業環境改善実習－蒸気・ガス対策－、作業環境と個人用保護具
作業管理実習	5コマ	上肢の筋骨格系障害の評価、姿勢計測手法を用いた重量物取り扱いにおける負荷推定、眠気の主観的・客観的評価方法、参加型職場改善活動と人間工学チェックポイントの活用
疫学実習	5コマ	疫学的手法を用いた研究企画作成・発表、疫学的手法に必要な統計演習
有害業務管理実習	2コマ	化学物質のリスクアセスメント【化学物質等による危険性/有害性の特定、特定された危険性/有害性によるリスクの見積り、リスクを低減するための措置内容の検討、優先度に対応したリスク低減措置の実施】
職場巡視実習	4コマ	動画視聴による職場巡視実習を行い、企業・製品の理解、有害業務の内容確認、巡視に必要な装備、指摘方法について理解する。

演習 全10コマ(1コマ/90分)

特に興味のあるテーマを持つ受講者は、各科目責任者の個別指導により、さらに詳細な学習を行うことができます

講義・実習日程 (予定)

本学

I時限 8:50~10:20/II時限 10:30~12:00/III時限 13:00~14:30/IV時限 14:40~16:10/V時限 16:20~17:50

区分	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V	I	II	III	IV	V				
4月8日~4月11日	4月7日(月)					4月8日(火)					4月9日(水)					4月10日(木)					4月11日(金)								
						産業医学基本講座導入					心理的ストレスとメンタルヘルス					メンタルヘルス対策実習					健康情報の保護と活用					健康危機管理			
						①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④
4月14日~4月18日	4月14日(月)					4月15日(火)					4月16日(水)					4月17日(木)					4月18日(金)								
	保健医療政策		救急処置実習			作業管理と作業改善					作業管理実習					産業医の倫理		労働衛生関係法令			健康保持増進活動								
①		②	①	②	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	①	②	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	
4月21日~4月25日	4月21日(月)					4月22日(火)					4月23日(水)					4月24日(木)					4月25日(金)								
	健康保持増進活動実習					作業環境管理と快適職場					作業環境管理実習					微生物による職業性疾患		因果関係と疫学			疫学実習								
①		②	③	④	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	
4月28日~5月2日	4月28日(月)					4月29日(火)					4月30日(水)					5月1日(木)					5月2日(金)								
	休講					祝日					化学物質による職業性疾患					有害業務管理実習		物理的要因による職業性疾患											
①		②	③	④	⑤						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②									
5月5日~5月9日	5月5日(月)					5月6日(火)					5月7日(水)					5月8日(木)					5月9日(金)								
	祝日					祝日					労働衛生教育		一般健康診断と就業適性		リスクアセスメント	職場巡視実習			行動科学										
①		②									①	②	①	②	①	②	①	②	③	④	①	②	③	④	⑤				
5月13日~5月17日	5月12日(月)					5月13日(火)					5月14日(水)					5月15日(木)					5月16日(金)								
	公衆衛生総論					健康管理実習					休講					休講					休講								
①		②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤																			
5月20日~5月24日	5月19日(月)					5月20日(火)					5月21日(水)					5月22日(木)					5月23日(金)								
	じん肺読影実習		特殊健康診断			産業医活動の実際		過重労働と疲労		労働衛生管理とマネジメントシステム			演習					演習											
①		②	①	②	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤															

※演習については、受講者から個別の相談を受け付けます。 ※時間割は変更となる場合がありますのでご了承ください。

東京

《火・木曜日》VI時限 18:30~20:00/Ⅶ時限 20:10~21:40
 《土曜日》I時限 9:00~10:30/II時限 10:40~12:10/III時限 13:00~14:30/IV時限 14:40~16:10/V時限 16:20~17:50

区分	VI	Ⅶ	VI	Ⅶ	I	II	III	IV	V	VI	Ⅶ	VI	Ⅶ	I	II	III	IV	V	VI	Ⅶ	VI	Ⅶ	I	II	III	IV	V												
5月31日~6月14日					5月31日(土)					6月3日(火)					6月5日(木)					6月7日(土)					6月10日(火)					6月12日(木)					6月14日(土)				
					産業医学基本講座導入					労働衛生関係法令										労働衛生関係法令					心理的ストレスとメンタルヘルス					メンタルヘルス対策実習									
①					②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	⑥						①	②	③	④	⑤															
6月17日~7月5日	6月17日(火)		6月19日(木)		6月21日(土)					6月24日(火)					6月26日(木)					6月28日(土)					7月1日(火)					7月3日(木)					7月5日(土)				
	産業医の倫理		特殊健康診断								一般健康診断と就業適性		健康情報の保護と活用			過重労働と疲労		化学物質による職業性疾患			物理的要因による職業性疾患		作業管理と作業改善																
①	②	①	②	①	②						③	④	⑤	①	②	①	②	①	②	③	④	⑤	①	②	①	②	③	④	⑤										
7月8日~7月26日	7月8日(火)		7月10日(木)		7月12日(土)					7月15日(火)					7月17日(木)					7月19日(土)					7月22日(火)					7月24日(木)					7月26日(土)				
	作業管理と作業改善				作業管理実習					化学物質による職業性疾患										微生物による職業性疾患		物理的要因による職業性疾患			救急処置実習														
③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤	⑤	⑥	⑦	⑧	①	②						③	④	⑤	①	②	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧								
7月29日~8月16日	7月29日(火)		7月31日(木)		8月2日(土)					8月5日(火)					8月7日(木)					8月9日(土)					8月12日(火)					8月14日(木)					8月16日(土)				
	労働衛生教育		リスクアセスメント								因果関係と疫学					疫学実習					有害業務管理実習																		
①	②	①	②	①	②						③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②														
8月19日~9月6日	8月19日(火)		8月21日(木)		8月23日(土)					8月26日(火)					8月28日(木)					8月30日(土)					9月2日(火)					9月4日(木)					9月6日(土)				
	作業環境管理と快適職場		じん肺読影実習			健康危機管理			健康管理実習										作業環境管理と快適職場					作業環境管理実習					健康危機管理										
①	②	①	②	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤						③	④	⑤	⑥	①	②	③	④	⑤												
9月9日~9月27日	9月9日(火)		9月11日(木)		9月13日(土)					9月16日(火)					9月18日(木)					9月20日(土)					9月22日(月)					9月25日(木)					9月27日(土)				
	労働衛生管理とマネジメントシステム		健康保持増進活動			健康保持増進活動実習					公衆衛生総論					職場巡視実習					行動科学					(演習)													
①		②	①	②	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤	①	②	③	④											
9月30日~10月11日	9月30日(火)		10月2日(木)		10月4日(土)					10月7日(火)					10月9日(木)					10月11日(土)																			
	労働衛生管理とマネジメントシステム		産業医活動の実際			保健医療政策		行動科学			(演習)					(演習)					(演習)																		
③		④	①	②	③	④	⑤																																

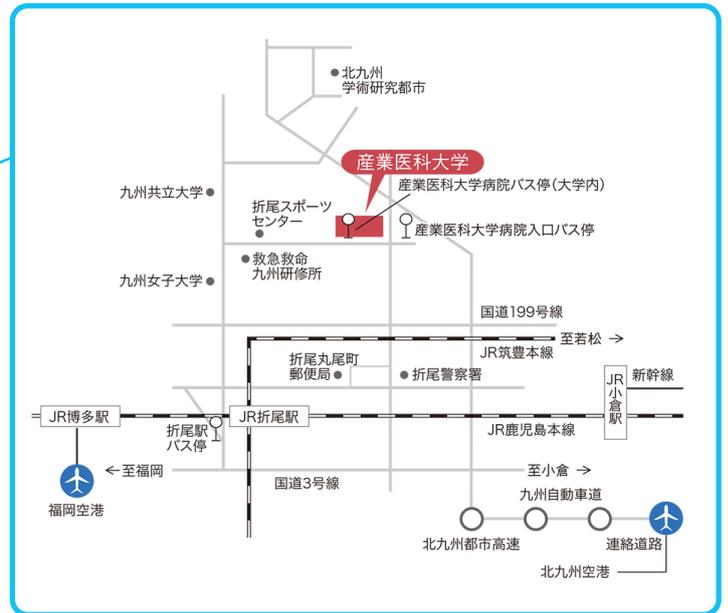
※演習については、受講者から個別の相談を受け付けます。 ※時間割は変更となる場合がありますのでご了承ください。

※火・木曜日:Ⅶ~Ⅶ限、土曜日:隔週Ⅰ~Ⅶ限 開催

最新の時間割は、ホームページでご確認ください。



本学 (産業医科大学 産業生態科学研究所)



〒807-8555

北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

【交通機関】

- JR鹿兒島本線折尾駅下車
徒歩 約20分
タクシー 約5分
北九州市営バス 約10分
西鉄バス 約10分

- 北九州空港から直行バスあります 約80分



東京 (産業医科大学 東京事務所)

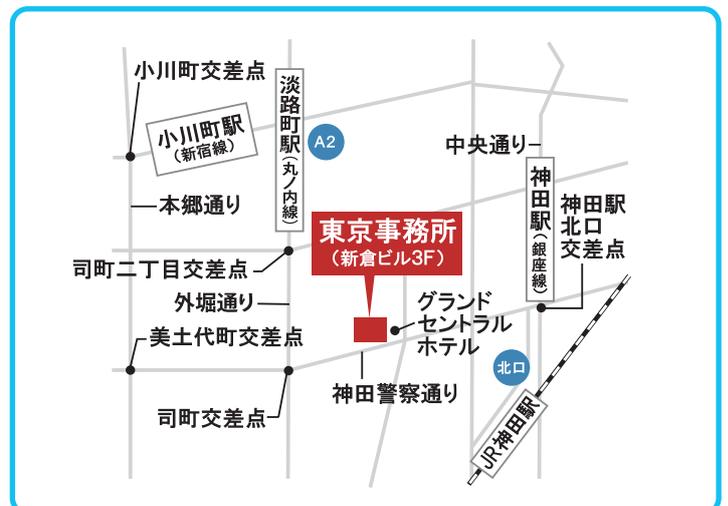
〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-2



【交通機関】

- JR山手線・中央線・京浜東北線、
東京メトロ銀座線「神田」駅北口徒歩5分
「神田」駅北口を出て、神田警察通りを司町交差点に向かい、右側にある
グランドセントラルホテルの隣のビルです。
- 東京メトロ丸ノ内線「淡路町」駅A2番出口徒歩5分
- 都営新宿線「小川町」駅A2番出口徒歩5分
「淡路町」・「小川町」駅A2番出口を出て、外堀通りを司町交差点に向かい、
交差点を左折し、約40m先左側にあるビルです。



日医発第 835 号（健 ）

令和 6 年 8 月 6 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

松本吉郎

（公印省略）

日本医師会認定産業医制度基礎研修会

産業医科大学産業医学基礎研修会東京集中講座の開催について

平素は認定産業医制度推進のために種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 29 年 4 月の労働安全衛生規則の一部を改正する省令（事業者の代表者や事業場においてその事業の実施を総括管理する者を産業医として選任してはならない）の施行を受け、産業医の資格取得を希望する医師が増加していることから、平成 28 年度より、新規に認定産業医の資格を取得する方向けに、産業医科大学と日本医師会が共同で標記の基礎研修会を開催しております。

本年度は、令和 7 年 2 月 17 日（月）～22 日（土）の 6 日間、別紙の開催要綱により開催することになりました。

本研修会（基礎研修 50 単位）を修了した場合は、日本医師会へ申請することにより、日本医師会認定産業医の認定証が交付されます。

申込みおよび詳細につきましては、産業医科大学ホームページに掲載しております（<https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/isikaikensyu.html>）。

つきましては、本研修会について貴会会員等に周知していただきますよう、ご高配の程宜しくお願い申し上げます。

日本医師会認定産業医制度基礎研修会 産業医科大学産業医学基礎研修会東京集中講座 開催要綱

労働安全衛生規則の一部を改正する省令(事業者の代表者や事業場においてその事業の実施を総括管理する者を産業医として選任してはならない)の公布(平成29年4月1日施行)を受けて、産業医の資格取得を希望する医師が増加していることから、産業医科大学と日本医師会が共同で下記により本研修会を開催する。本研修会(基礎研修50単位)を修了した場合は、日本医師会へ申請することにより、日本医師会認定産業医の認定証の交付を受けることができる。

記

- 1 主 催 日本医師会、産業医科大学
- 2 共 催 産業医学振興財団
- 3 目 的 産業医としての被選任資格を取得するための研修会
- 4 開催期間 令和7年2月17日(月)から22日(土)までの6日間
- 5 開催場所 つくば国際会議場
茨城県つくば市竹園 2-20-3 TEL: 029-861-0001
- 6 定 員 320名
- 7 申込要件 (1)日本の医籍登録をしている者(申込時に医籍登録番号が必要)
(2)全日程参加できる者
- 8 申込受付期間 令和6年10月3日(木)から10月10日(木)
(先着順に640名を受け付け次第終了する。640名の中から産業医活動を1年以内に始める者を優先に320名の抽選を行う。なお、受講の権利は申込者本人のみ有効で、家族を含む第三者による代理受講、および第三者への権利譲渡はいかなる場合も認められない。)
- 9 受講料 160,000円(税込)【テキスト・資料代、昼食代を含む】
- 10 単位申請 基礎研修50単位
(前期研修14単位、実地研修10単位、後期研修26単位)
- 11 取得資格 日本医師会認定産業医資格
(日本医師会への申請により認定書が交付される)
- 12 講 師 産業医科大学の教員及び産業医学分野の専門家
- 13 その他 産業医科大学の受講証明書を発行する
(但し、この受講証明書は認定産業医の資格を証明するものではない)
- 14 申込み・詳細は、産業医科大学のホームページへ
<https://www.uoeh-u.ac.jp/medical/isikaikensyu.html>

以上

日本医師会認定産業医制度基礎研修会
産業医科大学産業医学基礎研修会
東京集中講座 プログラム

日程	時間	授業科目	講義名	講師	所属・役職	前期	後期	実地	
						研修内容	単位	単位	単位
2月17日(月) 講義	10:10~10:20	開会の挨拶			日本医師会常任理事 松岡かおり				
	10:20~11:20	労働衛生一般	産業医学と産業医	堀江 正知	産業医科大学 副学長	総論	1		
	11:20~12:20						1		
	12:20~13:00	<昼 食>							
	13:00~14:00	作業環境管理	産業中毒	大前 和幸	慶應義塾大学 名誉教授	有害業務管理	1		
	14:00~15:00						1		
	15:00~16:00	労働衛生一般	労災防止の観点からみたメンタルヘルス・過重労働問題への対策	廣 尚典	労働保険審査会 委員			1	
	16:00~17:00	健康管理	海外勤務者の健康管理	古賀 才博	医療法人社団TCJ 理事長 トラベルクリニック新横浜 院長	健康管理	1		
	17:00~18:00	作業管理	作業管理・作業管理概論	赤津 順一	一般財団法人 日本予防医学協会 理事 附属診療所ウエルビーイング毛利 所長	作業管理	1		
	18:00~19:00						1		
2月18日(火) 講義・実習	09:20~10:20	健康管理	疫学データを活用した産業保健活動	溝上 哲也	国立国際医療研究センター 臨床研究センター 疫学・予防研究部 部長			1	
	10:20~11:20							1	
	11:20~12:20	労働衛生一般	産業医活動の実際	加藤 憲忠	富士電機大崎地区健康管理センター所長	産業医活動の実際	1		
	12:20~13:00	<昼 食>							
	13:00~15:00	労働衛生一般	職場巡視の実際		宮本 俊明	日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 総括産業医			2
					山本 健也	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター 化学物質情報管理部長			
					財津 将嘉	産業医科大学 高齢労働者産業保健研究センター 教授			
					姜 英	産業医科大学 健康開発科学 講師			
					朝長 諒	産業医科大学 健康開発科学 助教			
	樋上 光雄	産業医科大学 作業環境計測制御学 助教							
友永 泰介	産業医科大学 呼吸病態学 講師								
15:00~16:00	健康管理	健康管理の実際(特殊健康診断)	山本 健也	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター 化学物質情報管理部長	健康管理	1			
16:00~17:00	作業管理	医療機関の産業保健活動と産業医の役割	吉川 徹	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター 統括研究員			1		
17:00~18:00							1		
18:00~19:00	健康保持増進	事業場における労働者の健康の保持増進の実際	大和 浩	産業医科大学 健康開発科学 教授	健康保持増進	1			
2月19日(水) 講義・実習	09:20~10:20	作業管理	高齢労働者の労働災害	財津 将嘉	産業医科大学 高齢労働者産業保健研究センター 教授			1	
	10:20~19:00	健康管理	メンタルヘルス(事例)	真船 浩介	産業医科大学 産業精神保健学 講師	昼食 (12:20~13:00)		2	
	メンタルヘルス			阿部 亨	産業医科大学 修練医				
	作業環境管理	作業環境測定(有機溶剤と粉じん)(騒音)	樋上 光雄	産業医科大学 作業環境計測制御学 助教	2				
			友永 泰介	産業医科大学 呼吸病態学 講師					
			渡辺 裕晃	産業医科大学 安全衛生マネジメント学 准教授					
			山田 晋平	産業医科大学 安全衛生マネジメント学 講師					
	健康保持増進	THP実習(トータル・ヘルスプロモーション・プラン)	大和 浩	産業医科大学 健康開発科学 教授	2				
			姜 英	産業医科大学 健康開発科学 講師					
			朝長 諒	産業医科大学 健康開発科学 助教					
作業管理	保護具(マスク等)	篠宮 真樹	興研株式会社(保護具インストラクター)	2					
		渡邊 雅之	株式会社 重松製作所(保護具インストラクター)						
		林 誠	公益社団法人 日本保安用品協会(保護具インストラクター)						
2月20日(木) 講義	09:20~10:20	作業環境管理	作業環境管理(1)(2)	宮内 博幸	産業医科大学 作業環境計測制御学 教授	作業環境管理	1		
	10:20~11:20						1		
	11:20~12:20	メンタルヘルス	職場のメンタルヘルス概論	江口 尚	産業医科大学 産業精神保健学 教授			1	
	12:20~13:00	<昼 食>							
	13:00~14:00	労働衛生一般	労働安全衛生マネジメントシステムとISO45001の概要	斉藤 信吾	中央労働災害防止協会 安全衛生マネジメントシステム審査センター所長			1	
	14:00~15:00							1	
	15:00~16:00	労働衛生一般	職場における感染症対策	堀 愛	筑波大学医学医療系 国際社会医学研究室 准教授			1	
	16:00~17:00	労働衛生一般	労働衛生行政の動向	松岡 輝昌	厚生労働省安全衛生部 労働衛生課長			1	
	17:00~18:00	労働衛生一般	製造業における職場巡視	北原 佳代	三菱重工株式会社 人事労政部 健康管理センター 統括産業医			1	
	16:00~17:00	労働衛生一般	大学の安全衛生	大久保靖司	東京大学 環境安全本部 教授・安全衛生管理部長・産業医			1	
2月21日(金) 講義	09:20~10:20	作業環境管理	化学的要因・物理的要因と健康管理	加部 勇	株式会社クボタ 筑波工場 産業医	作業環境管理	1		
	10:20~11:20						1		
	11:20~12:20	労働衛生一般	活動レベルに合わせた健康管理体制の構築	東川 麻子	株式会社OHコンサルジュ 代表取締役			1	
	12:20~13:00	<昼 食>							
	13:00~14:00	労働衛生一般	産業医活動の実際	中林 圭一	中林産業医・労働衛生コンサルタント事務所 所長	産業医活動の実際	1		
	14:00~15:00	労働衛生一般	産業医と訴訟対策	林 剛司	株式会社日立製作所 日立健康管理センタ センタ長			1	
	15:00~16:00	労働衛生一般	職場における健康教育の技法	柴田 喜幸	産業医科大学 産業医実務研修センター 教育教授			1	
	16:00~17:00	労働衛生一般	産業医を知るべき健診と検診の基本的理論	立道 昌幸	東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 教授			1	
	17:00~18:00	労働衛生一般	産業医活動の課題と展望	浜口 伝博	株式会社ファーストリテイニング 統括産業医 有限会社ファームアンドブレイン 取締役			1	
	18:00~19:00	健康管理	健康経営の効果的な進め方 ~小売業の事例から~	小島 玲子	丸井グループ 取締役執行役員CWO ウェルネス推進部長 専属産業医			1	
2月22日(土) 講義	09:20~10:20	労働衛生一般	熱中症	川波 祥子	産業医科大学 産業医実務研修センター 教授			1	
	10:20~11:20	健康管理	職場における救急医療体制	南 浩一郎	財団法人救急振興財団救急救命東京研修所 教授			1	
	11:20~12:20	メンタルヘルス	職業性ストレスモデルを用いた職場のメンタルヘルス対策	江口 尚	産業医科大学 産業精神保健学 教授			1	
	12:20~13:00	<昼 食>							
	13:00~14:00	作業環境管理	金属中毒	松岡 雅人	NTT東日本健康管理センタ 産業医			1	
	14:00~15:00	メンタルヘルス	職場で役立つ認知行動療法	大野 裕	一般社団法人 認知行動療法研修開発センター 理事長			1	
	15:00~16:00	労働衛生一般	労働衛生・労働生理のルーツ	上田 陽一	産業医科大学 学長			1	